

≫ 令和6年度予算

予算総額

■ 令和6年度予算（一般会計、特別会計、企業会計）

○ 予算の姿

令和6年度の予算総額は、1兆9,310億円（前年度比1.5%増）で、このうち一般会計が1兆2,417億円（前年度比0.2%減）、特別会計が3,966億円（前年度比3.3%増）、企業会計が2,927億円（前年度比7.1%増）となっています。

特別会計（国民健康保険、介護保険など）や企業会計（上下水道事業、高速電車（地下鉄）事業など）は、特定の事業を行うなど一般会計と区別して経理する必要がある場合に設けられている会計です。

一般会計の歳入は、みなさんに納めていただく市税の収入を柱に、地方交付税や国庫支出金、市債などの収入から成り立っています。

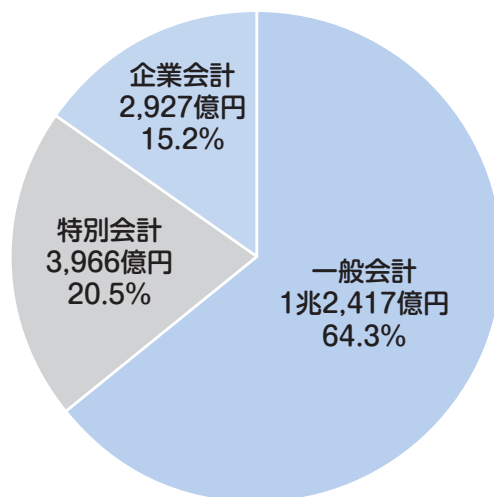
また、歳出は、社会福祉、児童福祉などに使われる保健福祉費（4,699億円）が最も多く、次いで職員費（1,617億円）、土木費（1,524億円）の順となっています。

○ 自主財源と依存財源、一般財源と特定財源

自主財源とは、市税をはじめとして、諸収入、使用料・手数料など、市が自ら調達できる財源であるのに対し、依存財源とは、国庫支出金、地方交付税、市債などのように、国などに依存する財源をいいます。また、一般財源とは、市税、地方交付税など市がどの経費にも自由にあてることができる財源であるのに対し、特定財源は、国庫支出金や市債など、その性質により使い道が特定されている財源のことを言います。

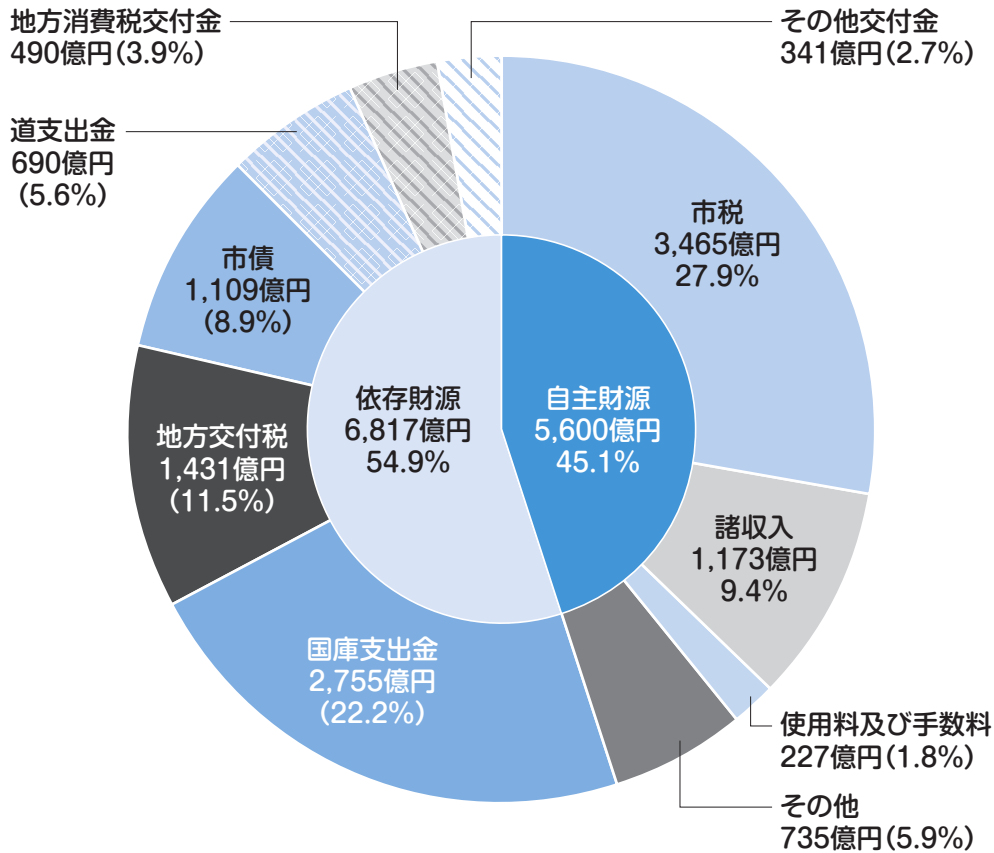
この点、自主財源であり、かつ一般財源である市税は、市が市民のみなさんと力を合わせ、自主的にまちづくりを進めるうえで、たいへん重要な役割を果たしています。

※ 1～2 ページの文中およびグラフ中の数値は、原則として各計数ごとに四捨五入をして計算しています。したがって、文中およびグラフ中の数値とその内訳の合計値とは一致しない場合があります。

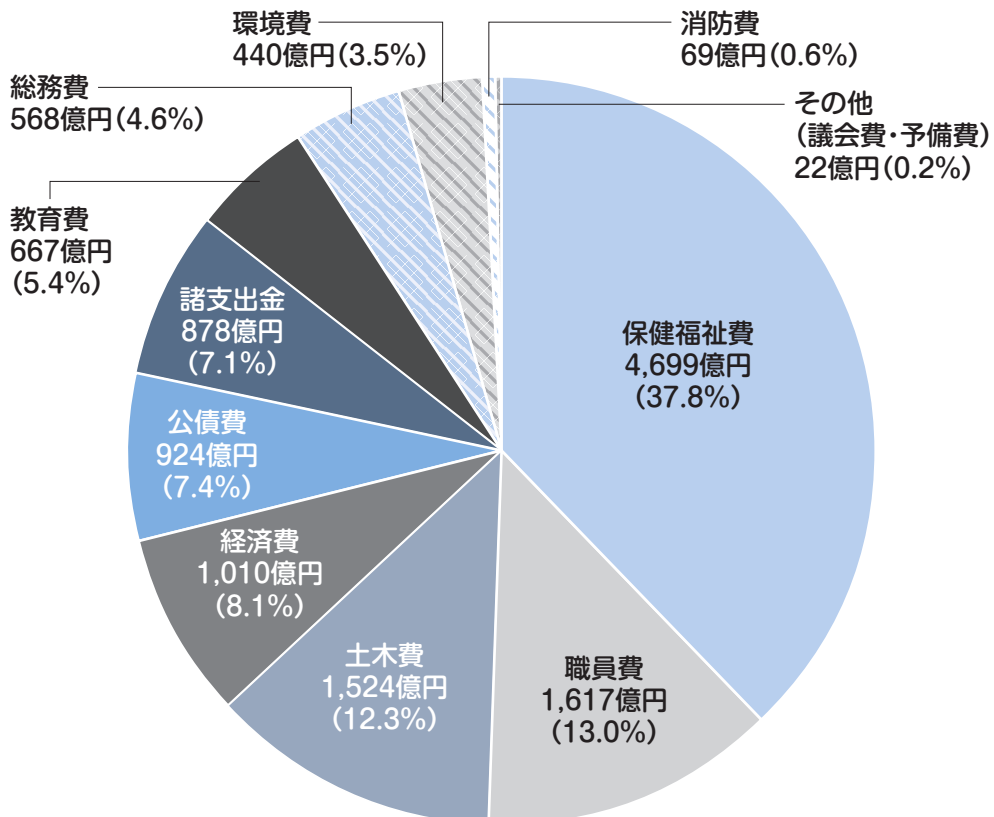


≫ 一般会計予算

歳入 1 兆 2,417 億円



歳出 1 兆 2,417 億円



≫ 令和 6 年度事業内容のあらまし

令和 6 年度予算編成においては、「第 2 次札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン 2023」に掲げた各事業に対して重点的に資源配分を行い、子ども・子育て支援の拡充をはじめ、ほぼ全ての計画事業をスタートしました。

加えて、札幌のポテンシャルを最大限に発揮するため、GX・脱炭素の取組を加速化するとともに、まちづくりの重要概念である、ウェルネス（健康）、ユニバーサル（共生）、スマート（快適・先端）に基づく取組や、市民生活を支えるための物価高騰・人材不足への対策を積極的に計上しました。

今後、札幌市は、生産年齢人口の減少に伴う市税収入の減少が見込まれる一方で、超高齢社会の進展による社会保障費の増加や老朽化する公共施設等の更新などの財政需要が増大するなど、現行のサービスの維持が困難になることが予想されます。

令和 6 年度予算においても、これまでに引き続き事務事業の見直しを行ってきたところですが、今後も歳入・歳出の改革や財政基盤の強化などの取組を着実に進め、将来世代に過度な負担を残さない健全な財政運営を行います。

※令和 6 年度予算は、令和 5 年度補正予算の経済対策等と一体的に編成しているため、以下の取組には補正予算の内容も含めて記載しています。

子ども・子育て支援

■子育て世帯の負担軽減

- 中学生の通院費、住民税非課税のひとり親家庭の親の通院費等を医療助成の対象に追加
医療助成関連 11,195,937 千円
- 保健師・助産師等による妊娠期の面接や産後ケア事業の充実など、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を実施
妊娠・出産包括支援 189,000 千円
- 病気の子どもを一時的に預かる施設を拡充
病児・病後児保育 112,000 千円
- 年収や兄弟姉妹の年齢差に関わらず、第 2 子以降の保育料を無償化
※認可保育所、認定こども園（保育所部分）、地域型保育事業所が対象
第 2 子以降の保育料無償化 459,636 千円

■保育・教育の環境整備

- 子どもたちの快適かつ安全な環境を整えるために、学校や保育施設等における冷房設備の整備を推進
冷房設備関連 1,516,564 千円
- 学校施設の新改築、増築、長寿命化改修
学校施設整備関連 11,034,000 千円
- 学校施設の新改築に伴う児童会館の整備等
児童会館整備 235,000 千円
- 老朽化した施設の更新や、認定こども園への移行促進
保育所等整備 2,261,000 千円

■子どもを見守る体制を強化

- スクールカウンセラーの配置時間の拡充、スクールソーシャルワーカーの体制の強化など
いじめ対策関連 441,000 千円
- （仮称）第二児童相談所の整備、社会的養護を利用している子どもを対象とした意見形成・表明支援
児童相談所機能拡充 829,300 千円
- 子どもコーディネーターを増員し、困難を抱える子どもや家庭を早期に把握することで、必要な支援へのつなぎを実施
子どもの貧困対策推進 33,000 千円

GX・脱炭素・経済活性化

■ GX 投資や脱炭素化を強力に推進

- 日本の再生可能エネルギー供給基地の実現や、世界中から GX に関する資金・人材・情報を北海道・札幌に呼び込むための取組を推進
GX 投資推進 183,000 千円
- 海外からの企業進出や投資を誘致するため、札幌市の魅力を海外企業・外資系企業等に発信するとともに、受け入れ体制を整備
海外投資誘致関連 89,000 千円
- 水素需要の拡大に向けた FC トラック・FC バスの導入実証実験や燃料電池の導入支援、旧中央体育館跡地に水素ステーションを整備する事業者への補助など
水素利活用促進 226,000 千円
- 市有施設での太陽光発電設備の設置準備や事業者が太陽光発電設備等を導入するための補助、住宅における空調・給湯機器のエネルギー源の転換を図るための市民向け補助を実施
脱炭素化推進関連 1,173,000 千円

■新たな企業や価値の創出による札幌経済の活性化

- スタートアップを支援する起業支援プログラム等の実施、金融機関や関係企業との共同出資によるスタートアップに投資するファンドの設立
スタートアップ・エコシステム構築 605,000 千円
- 市内に企業の本社機能や IT 企業等を誘致するため、首都圏での PR や立地企業への補助を実施、半導体関連産業の集積と人材育成を推進
企業立地促進関連 1,220,000 千円
- 都市型スノーリゾートとしての世界的ブランドの確立に向けた、冬季観光コンテンツ造成に対する補助等
スノーリゾート推進 161,000 千円

■世界へつながる新たな顔づくり

- 北海道新幹線の札幌延伸工事費等の一部負担及び各種 PR 事業の実施
北海道新幹線推進 5,080,000 千円
- 札幌駅周辺の交通円滑化や南口駅前広場などの検討を行うほか、北 5 西 1 の市有地の売却収入を基金に造成
札幌駅交流拠点まちづくり関連 28,846,000 千円
- 北 5 西 2 地区において、札幌駅周辺の再開発と一体的に行われる市内路線の交通ターミナル整備を支援
北 5 西 2 地区バスターミナル整備 135,800 千円

- 北海道新幹線の札幌駅に東改札口を設置するための実施設計及び杭工事など

新幹線札幌駅東改札口整備関連

242,000 千円

- 新幹線札幌延伸を見据えた札幌駅周辺の開発等を踏まえ、創成川以東地域などのまちづくりを支える新たな公共交通システムの構築に向けた検討・準備

公共交通システム検討

157,000 千円

- 民間投資を最大限活用しながら、札幌駅交流拠点及び大通・創世交流拠点にふさわしい土地の高度利用及び都市機能を更新

再開発関連

6,606,000 千円

ウェルネス・ユニバーサル

■心も体も健やかに

- 若年層や働く世代など、自分の健康状態（ウェルネス）に無関心な層に向け、民間企業等と連携しながら、それぞれのライフスタイルに合った効果的な情報発信を実施

ウェルネス推進

31,000 千円

- 中・高校生を対象としたお弁当レシピコンテストや食育ボランティアの活動支援など、子どもから高齢者まで、それぞれの世代の特性に応じた食育の取組を推進

健康寿命延伸のための食育推進

14,000 千円

- 健康寿命延伸に向け、高齢者の健康づくりや社会参加を後押しするための新たなポイント制度の実施に必要なシステム構築など

高齢者健康寿命延伸

726,000 千円

- 認知症医療体制の中心的な役割を担う医療機関を認知症疾患医療センターに指定し、認知症の方やその家族がより一層安心して地域で暮らせる環境づくりを推進

認知症疾患医療センター運営

15,000 千円

■自分らしく活躍できるまち

- 誰もが安心して快適に利用できるよう、市有施設や宿泊施設、中小規模の民間公共的施設等のバリアフリー化を推進

各種施設のバリアフリー化関連

5,619,000 千円

- 誰もが互いにその個性や能力を認め合い、多様性が強みになる共生社会の実現に向け、分野横断的に様々な取組を推進

ユニバーサル推進

24,000 千円

- 障がいのある方の活躍の場を拡大するため、働きながら ICT スキルを習得できるリスキリング講座の実施、官民連携でリスキリングに取り組む協議会の設立

障がい者 DX リスキリング事業

12,000 千円

- 大通交流拠点地下広場へのアイヌ伝統文化の PR や工芸品販売を行う常設コーナーの設置、アイヌ文化交流センターの機能強化と集客促進

アイヌ伝統文化振興関連

133,000 千円

安全・安心

■安全・安心なまちづくり

- ヒグマの市街地侵入対策に向けたドローン活用のほか、草刈りなどの市民活動の支援強化、その他有

害鳥獣による農林業被害や交通事故の軽減に向けた生息状況調査、捕獲の実施等

鳥獣被害対策関連

115,000 千円

- 救急医療体制の安定的確保に向けた夜間急病センターの運営や休日・夜間等の当番医療機関・拠点病院等への補助の実施、救急患者をより迅速に搬送するための救急隊アプリの導入や救急隊1隊の増強
救急医療の体制強化関連

1,947,300 千円

■災害の発生に備えた取組

- 令和7年2月に供用開始予定の中央区複合庁舎の整備に併せて本庁舎が被災した場合の災害対策本部代替施設の整備

中央区複合庁舎整備・災害対策本部機能強化

6,328,000 千円

- 気象データ等をもとに、風水害の危険性を予測するシステムの導入

防災・減災DX推進

20,000 千円

- 避難所での良好な生活環境確保のため、各避難者の需要に応じた食料や日用品などを導入するほか、ストーブ等の備蓄による寒さ対策の強化

備蓄物資整備

174,000 千円

- 土砂災害や雪害対策に向けた資機材の整備や消防学校における土砂災害訓練施設の整備

土砂災害及び雪害対策

89,000 千円

■雪対策

- 除排雪や雪堆積場管理、除雪作業日報等の電子化や1人乗り可能な除雪車の確保による除排雪作業の効率化・省力化、東部水再生プラザの処理水を活用した新たな融雪施設の整備など

除雪費関連

27,563,794 千円

市民生活を支えるための取組**■物価高騰対策**

- 市民生活の支援及び地域経済の活性化を目的としたプレミアム付き商品券の発行

札幌生活応援プレミアム商品券事業

2,305,000 千円

- 住民税非課税世帯に対し1世帯当たり7万円の臨時給付金を支給

物価高騰対応臨時給付金

25,269,000 千円

- 定額減税（1人あたり4万円）しきれない方や低所得の子育て世帯等に対し各種給付金を支給

低所得者支援及び定額減税補足給付金

19,594,000 千円

- 食材費の高騰影響分を公費負担することにより、児童生徒の学校給食費を据え置き

学校給食等食材費高騰対策

932,000 千円

■人材確保・人材育成

- 医療・福祉分野、運輸・建設業分野などの人手不足業界における人材確保対策の実施

関連予算

665,600 千円

- 市内人材の発掘、道外・海外の人材活用、次代を担う人材育成、市内中小企業等に向けた人材確保支援による将来を見据えた人材確保対策の実施

関連予算

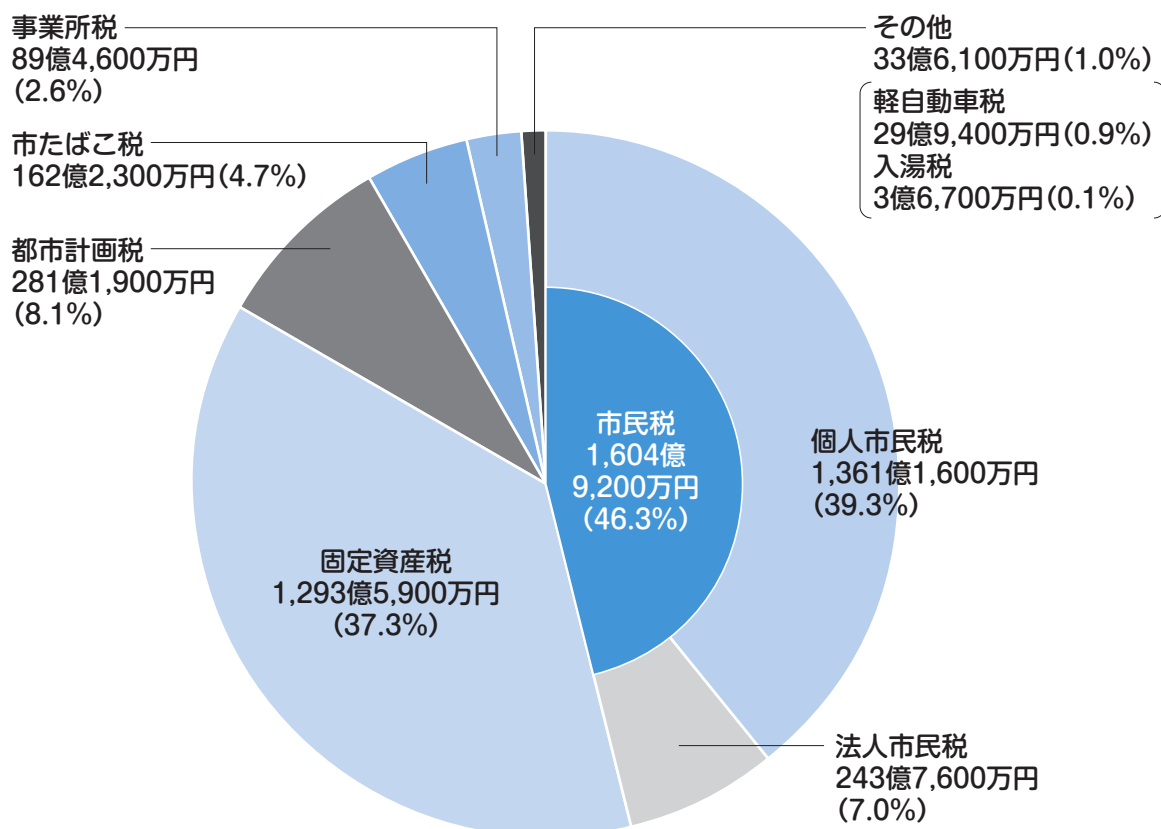
1,568,800 千円

市税収入とそのゆくえ

令和 6 年度市税収入予算額

令和 6 年度市税予算額は、3,465 億円（前年度比 1.0%減）で、このうち、私たちにとって最も身近な市民税と固定資産税だけで、市税収入全体の 83.6%を占めています。

市税予算の内訳（令和 6 年度市税予算額総計…3,465 億円）



(注) 7～8 ページの文中およびグラフ中の数値は、原則として各計数ごとに四捨五入をして計算しています。
したがって、文中およびグラフ中の数値とその内訳の合計値とは一致しない場合があります。

市民 1 人当たりが納める市税と札幌市が市民 1 人当たりに行う仕事

市民の皆さまに納めていただく市税額を、1 人当りに換算すると 176,010 円となります。これに対し、札幌市が行う仕事は、一般会計だけで市民 1 人当たり 630,740 円となります。

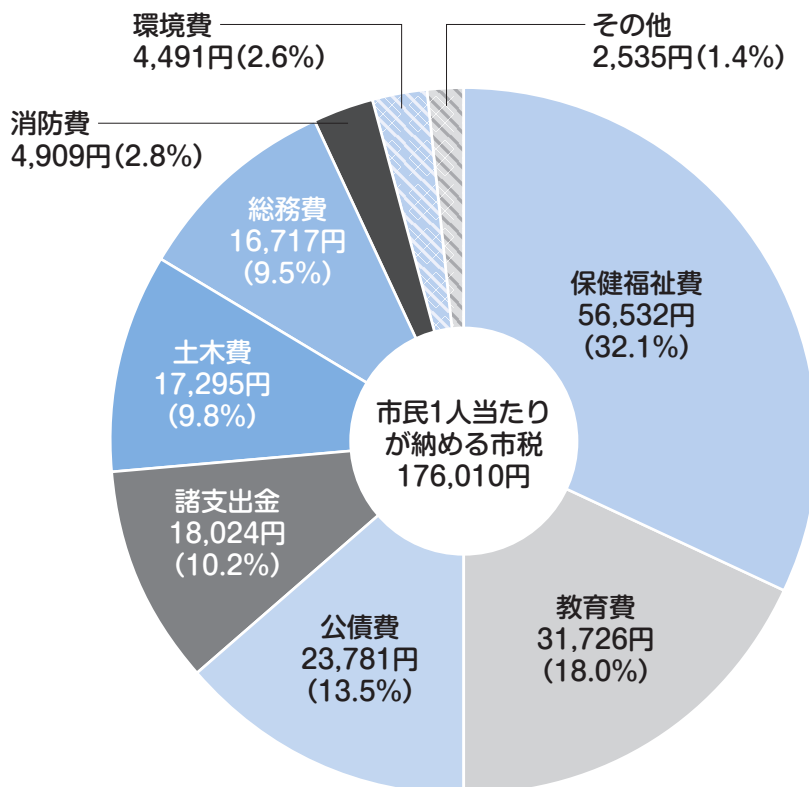
この 1 人当たりの市税額と仕事額の差は、市税以外の地方交付税や国庫支出金、市債などの財源でまかなわれています。

市民 1 人当たりが納める市税と札幌市が市民 1 人当たりに行う仕事

市民 1 人当たりが納める市税	176,010 円
札幌市が市民 1 人当たりに行う仕事	630,740 円

(注) 1 人当たりの金額は、令和 6 年度市税予算額（3,465 億円）、一般会計当初予算額（1 兆 2,417 億円）を令和 6 年 1 月 1 日現在の人口（1,968,641 人）で除して算出したものです。

「市民1人当たりが納める市税」 176,010 円のゆくえ



(注) 一般会計当初予算のうち、一般財源の構成比から算出しています。

区 分	主 な 内 容
保健福祉費	社会福祉や児童福祉、生活扶助、医療助成や保健衛生など
教 育 費	学校や幼稚園の運営管理、生涯学習施設や図書館の運営管理など
公 債 費	市債の償還と利子などの支払
諸 支 出 金	介護保険・後期高齢者医療などの特別会計、 上下水道事業・交通事業など企業会計への繰出金など
土 木 費	道路・橋などの建設、除雪、都市計画・再開発、水防対策、公園緑化、市営住宅など
総 務 費	市役所・区役所・区民センターの運営管理、女性活動の推進、文化施設の管理など
消 防 費	火災予防・消火、救急活動など
環 境 費	公害対策、ごみ処理、し尿処理など環境衛生
そ の 他	経消費、議会費、予備費